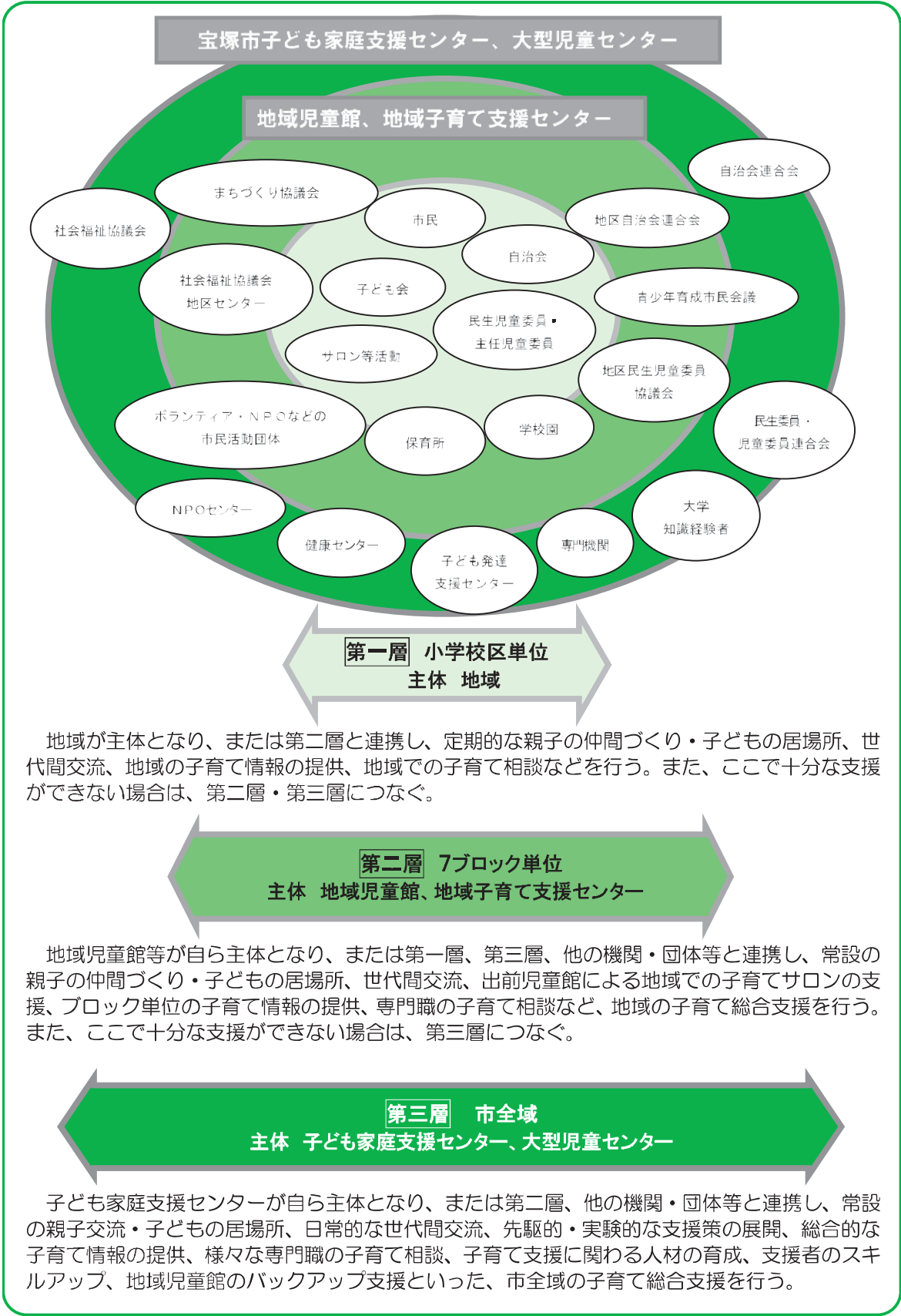


三層構造による子育て支援・子どもの居場所の展開図



6. 子どもの社会参加の促進

〔これまでの主な取組状況〕

子どもの居場所づくりの取組として、地域児童館・子ども館^{*P.113}を開設するとともに、出前児童館事業の実施や、地域の住民・団体等の協力により放課後子ども教室^{*P.115}を実施し、地域における子どもの居場所、学習・体験・交流機会を提供しています。また、中高生の居場所づくりの取組として、大型児童センターを開設するとともに、一部の児童館における開館時間の延長や地域との協働による中高生タイムを設けています。児童館においては、自然体験など趣向を凝らした様々な体験活動や子どもが企画したイベントを実施するなど、子どもの育つ力を育む取組を行っています。

子ども参加型のまちづくりの推進に関しては、子ども議会や子ども委員会を開催し、子どもの立場からさまざまな意見・提案を表明する機会を設けるとともに、子ども自身が企画するまちづくり体験の場としてミニたからづか事業を実施しています。

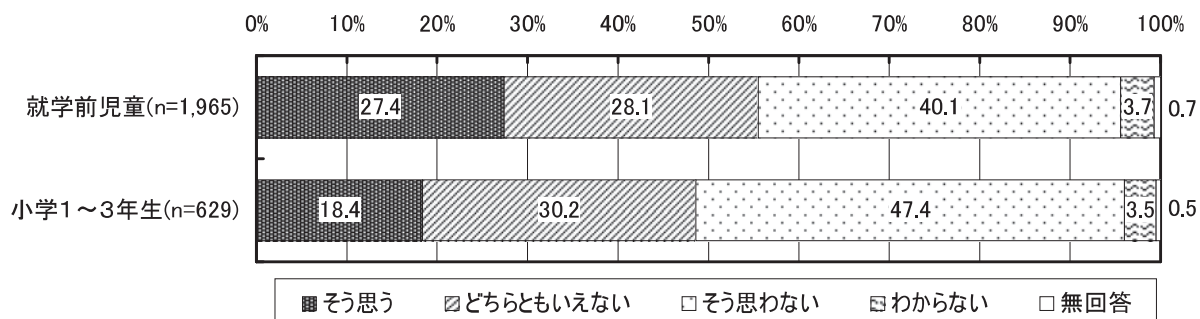
青少年の就労支援については、「若者しごと相談広場」（「ワークサポート宝塚」内）を設置し、専任の相談員による個別相談・指導を行っています。また、若者就労支援事業を実施し、若者の社会経験のための学習・訓練・実践的職場体験実習の場を提供しています。これら事業実施に当たっては、兵庫労働局（ハローワーク西宮）、関連NPO法人等と協働して事業を実施しています。

〔基礎調査の結果〕

- ・遊び場の整備希望が高くみられます。
- ・体験活動などへの参加希望については高い関心が見られます。

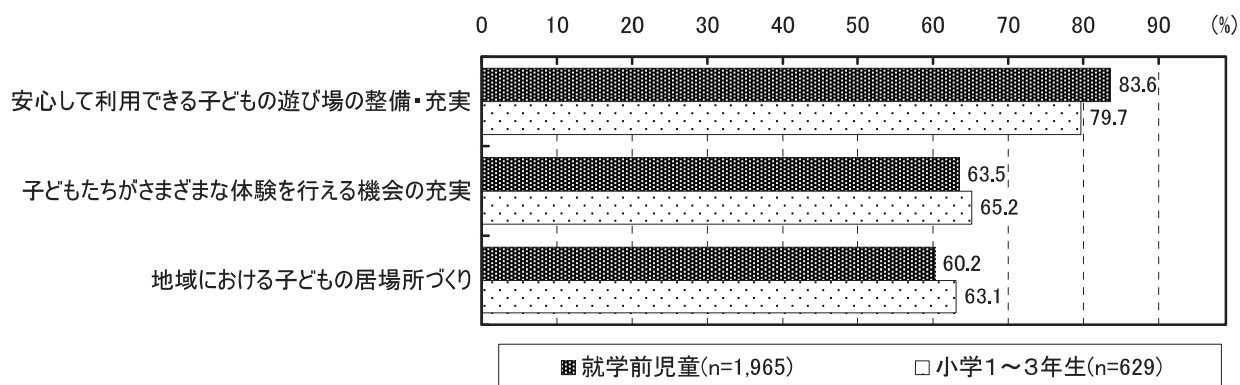
◆お住まいの地域の子育て環境について、日頃どのようにお感じですか。

〔気軽に利用できる遊び場が整っている〕



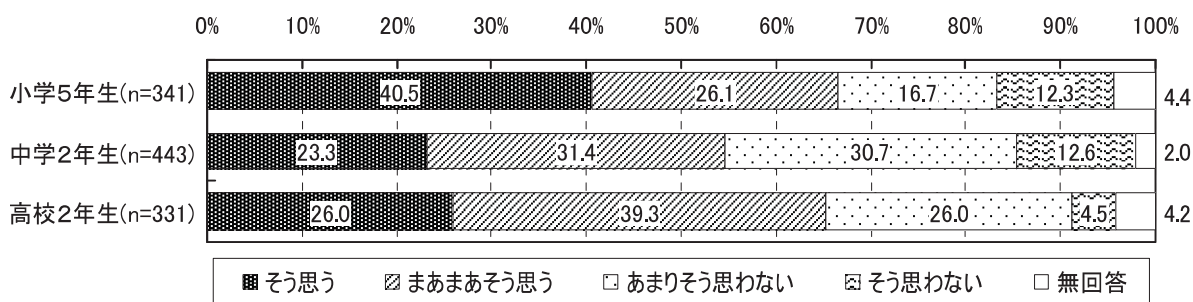
資料：子どもの成長と子育て支援に関するアンケート調査（平成25年（2013年）10月）

◆子育て支援において、必要と思われるものすべてに○をつけてください。

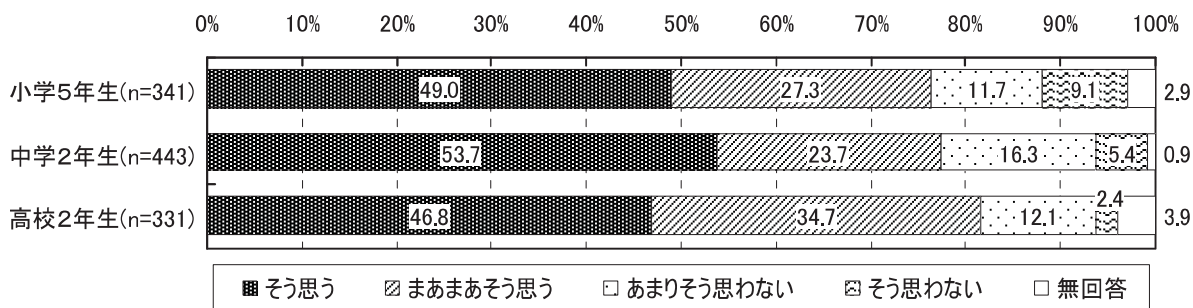


◆あなたが、宝塚市にしてもらいたいことは何ですか。

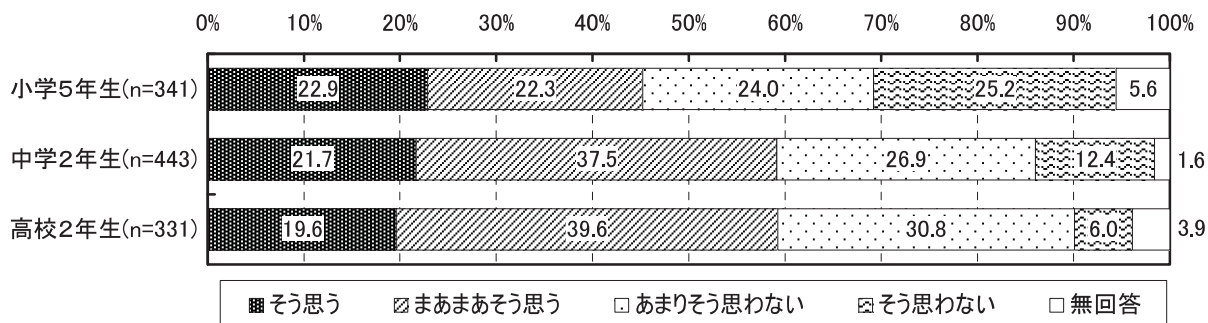
〔野外活動や自然体験ができる機会や場所を増やしてほしい〕



〔公民館・図書館・スポーツセンター・児童館など宝塚市の施設が使いやすいようにしてほしい〕



〔子どもの話や意見を聞くところをつくってほしい/子どもの意見を聞く機会をつくってほしい〕



資料：子どもの成長と子育て支援に関するアンケート調査（平成25年（2013年）10月）

【今後の課題】

子どもの居場所づくりについては、安心して気軽に利用できる遊び場や子どもの育ちを支援するイベントの充実などに努め、子どもの成長にあわせて切れ目なく支援するネットワークづくりを進めていくことが必要です。

子ども参加型のまちづくりについては、まちの未来の担い手として子どもの意見を市政等へ反映する取組などを関係機関とともに継続して実施していく必要があります。

施策の方向性

①子どもたちの居場所・活動の場の充実

地域児童館・子ども館^{*P.113}、大型児童センター、公園など、子どもたちにとって身近で安全・安心な居場所、遊び場の確保に努めるとともに、自然にふれる機会や様々な世代の人とふれあう機会など多様な交流・体験機会の提供を進めます。

また、学校や地域住民・団体等の連携・協力のもと、新たに提示された国の「放課後子ども総合プラン^{*P.115}」に基づき、放課後子ども教室^{*P.115}と放課後児童クラブ（地域児童育成会^{*P.114}など）の連携を図りつつ放課後対策を総合的に推進します。

主な推進施策

- ・ 子どもの居場所づくりの充実
- ・ 様々な体験の機会の提供・充実

取組の一例

公園など遊び場の充実

- ・ 「公園施設長寿命化計画」に基づき老朽化した公園遊具の更新等を順次行います。
- ・ 中高生の居場所である大型児童センターや各地域における児童の居場所である地域児童館・子ども館において、遊びを通じた児童の健全育成に引き続き努めます。

放課後対策の充実

- ・ 地域住民等の参画により、放課後や週末等に子どもたちに遊びや学習、様々な体験・交流活動の機会を提供し、安全・安心な居場所である放課後子ども教室の継続と実施体制の充実に努めます。
- ・ 放課後子ども教室と放課後児童クラブ（地域児童育成会など）の共通プログラムの実施を検討します。

②子ども参加型のまちづくりの推進

社会の一員、また未来の担い手でもある子どもを育成するため、子どもたちが市政やまちづくりへ意見の表明を行い、市政やまちづくりに反映できる仕組みづくりを進めます。また、子どもたちの市政やまちづくりへの参加や行動を支援する人材の育成に努めていきます。

主な推進施策

- ・子ども参加型のまちづくりの推進

取組の一例

子どもの社会参加のあり方についての研究

- ・小学生から18歳までの幅広い年齢の子どもが、より多く参加することのできる仕組みについて、既存事業も含めそのあり方について研究していきます。



子ども議会の様子



ミニたからづかの様子

③青少年の就労支援

社会人への移行を円滑にするため、青少年の就労支援を、国、県、企業、NPO等関係機関と協力・連携して進めていきます。

主な推進施策

- ・青少年の就労支援

重点施策

宝塚市のすべての子どもたちが心豊かに、いきいきと健やかに成長していけるよう、また、安心して家庭を持ち、子どもを生き育てることができるよう、前期計画においては、とりわけ以下の施策について重点的に取り組みます。



宝塚市母子保健計画における課題と目標値のまとめ

宝塚市母子保健計画は、「すべての子どもが健やかに育つ社会」を目指して、母性並びに乳幼児などの健康や生活環境の向上を図ることを目的としており、本計画のうち第4章の「1. すべての子どもと家庭への支援」が該当します。計画の推進に当たっては、3つの基盤課題と2つの重点課題に取り組みます。

母子保健計画の課題		次世代育成支援行動計画 「すべての子どもと家庭への支援」
基盤課題 A	切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策	子どもや母親の健康の確保
基盤課題 B	学童期・思春期から成人期に向けた保健対策	
基盤課題 C	子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり	
重点課題 ①	育てにくさを感じる親に寄り添う支援	配慮が必要な子どもと家庭への支援の充実
重点課題 ②	妊娠期からの児童虐待防止対策	

基盤課題A 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策

指標	目標	現状値	平成31年度目標値 (2019年度)
健康水準	低出生体重児の減少	低出生体重児 9.2% 極低出生体重児 0.4%	減少傾向へ*
健康水準	むし歯のない3歳児の増加	むし歯のない3歳児 84.5%	90%
健康行動	妊娠中の喫煙をなくす	妊婦の喫煙率 1.9%	0%
健康行動	妊娠中の飲酒をなくす	妊婦の飲酒率 2.3%	0%
健康行動	乳幼児健診受診率の向上	4か月児健診 96.3% 1歳6か月児健診 95.2% 3歳児健診 92.9%	99% 98% 95%
環境整備	妊産婦やハイリスク児への早期訪問の実施	医療機関からの情報受理件数 208件	増加
環境整備	乳幼児健診の評価方法の充実	乳幼児健診検討委員会で実施	評価ツールを用いて実施

* 低出生体重児は、年単位では評価しにくいいため、数年間の推移をみてその傾向を評価します。

基盤課題B 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策

指標	目標	現状値	平成31年度目標値 (2019年度)
健康水準	適正体重を維持している小学生の増加	適正体重の小学生 93.7%	94%
健康行動	未成年者の喫煙をなくす	喫煙率 中1男子 4.0% 高3男子 5.0% 中1女子 0% 高3女子 0%	0%
健康行動	未成年者の飲酒をなくす	飲酒率 中1男子 3.6% 中1女子 0%	0%
健康行動	朝食を食べる人の割合の増加	朝食を食べる人の割合 小5 88.9% 中2 86.7% 高2 83.7%	小5 98% 中2 95% 高2 92%
環境整備	地域と学校が連携した健康等に関する講習会の開催回数の増加	健全母性育成事業の実施回数 17回	24回

基盤課題C 子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり

指標	目標	現状値	平成31年度目標値 (2019年度)
健康水準	この地域が子育てしやすいと思う親の増加	48.4%	55%
健康行動	主体的に育児に関わっていると感じている父親の割合の増加	80.2%	86%
環境整備	未受診児の全数を把握する体制を強化し、所在不明児をなくす	乳幼児健診未受診児のうち所在不明児 1人	0人

重点課題① 育てにくさを感じる親に寄り添う支援

指標	目標	現状値	平成31年度目標値 (2019年度)
健康水準	子どもの育てにくさを感じたときに対処できる親の増加	育てにくさを感じる親のうち対処できる親 84.2%	93%
環境整備	発達障がいをはじめとする育てにくさを感じる親への早期支援体制を構築する	幼児期後期は関係機関との支援体制が確立されていない	5歳児を対象とした発達相談事業を実施

重点課題② 妊娠期からの児童虐待防止対策

指標	目標	現状値	平成31年度目標値 (2019年度)
健康水準	子どもを虐待したことがあると思う親をなくす	8.1%	5%
健康行動	乳幼児揺さぶられ症候群（SBS）を知っている親の増加	乳幼児揺さぶられ症候群を知っている親 67.4%	90%
環境整備	乳児家庭全戸訪問事業において育児状況が把握できなかった者をなくす	未把握児 1人	0人
環境整備	要保護児童対策地域協議会の実務者会議、若しくはケース会議に産婦人科医療機関の関係職種が参画する	参画なし	参画あり

年齢別子ども施策一覧

	妊娠期	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	
すべての子どもと 家庭への支援		地域子育て支援拠点事業（地域児童館など）		親子育てグループ		ファミリーサポート事業、ファミリーサポート助成					
	母子健康手帳	離乳食学級		子育て家庭ショートステイ、							
	母親学級・父親学級	新生児訪問、赤ちゃん訪問、乳幼児等訪問									
	妊婦健診	4か月児健診	1歳6か月児健診	3歳児健診							
	歯科健診	10か月児健診	妊産婦・乳児・乳幼児相談、ニコニコ育児相談								
		阪神北広域こども急病センター									
		すみれ園				やまびこ学園					
		発達相談（子ども発達総合相談など）									
		発達支援事業（ひよびよ広場）									
		障害児相談支援									
子育てと仕事 の両立支援		あそびっこ広場									
		児童居宅介護（ホームヘルプサービス）、児童短期入所（ショートステイ）、障がい児通所支援事業、ひとり親家庭相談、母子家庭自立支援教育訓練給付金、									
		家庭児童相談室（子ども家庭なんでも相談、児童虐待防止）									
		地域小規模児童養護施設（24時間対応電話相談）									
		児童手当、乳幼児等医療費助成									
		私立幼稚園就園奨励費									
		企業等への啓発									
		男女共同参画センター（女ごころ何でも相談、意識啓発のための学習講座）									
		認可保育所（産休明け保育、延長保育、休日保育、一時預かり）									
		指定保育所									
教育環境の整備		認定こども園									
		病児保育、病後児保育									
		幼稚園（預かり保育）					小学校（学力向上推進事業「たからばこ」、				
安全・安心の 環境づくり		赤ちゃんの駅									
		公共施設や道路などの子育てバリアフリー環境の整備									
家庭や地域の 子育て力・教育力 の向上		幼児交通安全クラブ、交通安全キャラバン									
		成長過程別親育ち講座									
		ブックスタート事業					子育て・子育てガイド「たからばこ」、				
		地域子育て支援センター					地域児童館・子ども館（出前児童館）、				
子どもの社会参加の 促進		公園、子ども遊園									

